

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 北九州市長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの

記

1	ふりがな 氏名		生年月日				住所							
			平成・令和	年	月	日								
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ その他					令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	
2	ふりがな 氏名		生年月日				住所							
			平成・令和	年	月	日								
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ その他					令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	
3	ふりがな 氏名		生年月日				住所							
			平成・令和	年	月	日								
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生 ・ 無職 ・ その他					令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()			1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 _____

氏名 _____

記入例

※整理番号
※受付年月日 令和 . .

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 北九州市長 殿

私は、以下に記載する者(注)について「監護相当・生計費の負担」という。)を下記申立てが真正であることの証明を求め

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過し

この確認書は、認定請求書の「児童の兄弟等」と「手当の対象年齢の児童」の合計人数が、**3人以上**になるときは、提出が必要です。
提出が必要な人は、「**児童の兄弟等(平成14年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子ども)**」についてのみ 記入してください。
合計人数が2人以下となる場合は、この確認書の提出は不要です。注意してください。

こと(以下「監護相

請求者と同居している場合、省略可。
ただし、住民票が同じであっても実態として別居している場合は、実態の住所を記入してください。

1	ふりがな 氏名	生年月日				住所			
	きたきゅう いちろう 北九 一郎	平成 令和	16	年	4	月	2	日	◇◇市○○△丁目□□番××号
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	子	学生・無職・その他	●●大学	令和 9 年 3 月	①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③その他()		①生活費(食費、家賃等) ②学費 ③その他()		
2	ふりがな 氏名	生年月日				住所			
	きたきゅう じろう 北九 次郎	平成 令和	17	年	10	月	25	日	◇◇市○○△丁目□□番××号
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	子	学生・無職・その他		令和 年 月	①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③その他()		①生活費(食費、家賃等) ②学費 ③その他()		
3	ふりがな 氏名	生年月日				住所			
	きたきゅう じろう 北九 次郎	平成 令和	17	年	10	月	25	日	◇◇市○○△丁目□□番××号
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
			学生・無職・その他						

子が他の市町村に住民票を置いている場合、個人番号(マイナンバー)の記入は必須です。

子が就職している場合は、「その他」に○を付けてください。

【監護相当】
監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をいいます。
【生計費の負担】
父母等がその子の日常生活の全部及び一部を営んでおり、かつ、これを欠くとその水準を維持することができない場合をいいます。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6年 ○月 ○ (記入日)

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
住所 北九州市◇◇区○○△丁目□□番××号
氏名 北九 太郎

記入漏れが無いようご注意ください。